

平成28年12月

## 橋本市教育委員会定例会会議録

平成28年12月12日

## 教育委員会定例会会議録

開催日時 平成28年12月12日(月) 午前9時00分～

開催場所 橋本市教育文化会館 4階 第7展示室

出席委員 教育長職務代行者 清田 信  
委員 森田 知世子 米田 恵一 中尾 悦子  
教育長 小林 俊治

出席職員 教育部長 森中 寛仁 教育総務課長 櫻井 康雄  
学校教育課長 辻脇 昌義 社会教育課長 水林 正美  
文化スポーツ室長 大西 基夫 教育相談センター長 椿本 雅敏  
教育総務課長補佐 兼井 和彦

### 1 開式

### 2 前回会議録の承認について

### 3 会議録署名委員の指名について

### 4 報告事項

報告第1号 教育状況について

報告第2号 第20回記念大会橋本マラソンについて

報告第3号 小学校改修工事費及び新学校給食センター建設工事費の12月補正予算計上について

### 5 付議事項

議案第1号 平成28年度教育委員会事務の点検及び評価に係る有識者会議委員の委嘱について

### 6 その他

会議の概要 開会 午前9時00分

教育総務課長 本日の出席委員は5名全員ですので、12月定例会を始めたいと思います。前回の11月定例会議録の承認については米田委員からよろしくお願ひします。

米田委員 正確に記録されておりましたので報告をします。

教育総務課長 ありがとうございます。  
本日の会議録署名委員は森田委員にお願いしてもいいですか。

森田委員 はい。

教育総務課長 ではお願ひします。  
それでは報告事項に入らせて頂きます。  
報告第1号教育状況について 教育長よろしくお願ひします。

教育長 それでは、最近の教育状況の報告をさせていただきます。11月28日(月)に開会した12月議会は、まだ閉会は迎えていませんが、一般質問・議案審議は終了し、明日は文教厚生委員会が開催される予定です。

一般質問には、松浦議員から1. 市立図書館の図書貸し出しシステムについて 2. 橋本市の歴史、史跡、地理、産物、人物等を題材にしたご当地かるたの作成について 3. 国の安泰・安全についての学校教育の中身について 4. 現在の学校教員の勤務状態の問題点について 5. 子どもの「習熟度」に応じた教育を行うことについて

高本議員から「子どもの貧困対策とその関連について」主に就学援助について、また、貧困に関するアンケートの実施について

坂口議員から「前畑 秀子さんをヒロインとする朝ドラ誘致について ①誘致活動の進捗状況と来年に向けての誘致戦略はどうか ②本市プロジェクトチームの活動状況と3市(名古屋、岐阜、橋本)の連携状況はどうか ③朝ドラ誘致に特化したフィルムコミッションを期間限定で設置してはどうか

森下議員から「児童生徒の学力向上について」 堀内議員から「旧学文路中学校跡地利用について」 岡本議員から「学校給食における和食の日の取り組みについて」①学校給食における和食の日の取り組みについて②全和食の実施について

直接、教育委員会にではないですが、田中議員から「子ども食堂について」の質問がありました。

今回の一般質問につきましては、多種多様でしたが、「子どもの貧困、貧困の連鎖」これらに基づく「子ども食堂」についての質問の印象が色濃く残りました。答弁につきましては、次回の教育委員会議で資料をお渡しします。今回はご質問がありましたら口頭で答えさせていただきます。

また、議案審議で12月補正予算の審議がありました。教育委員会としましては、応其小学校、学文路小学校の大規模改修と給食センターの新築の補正予算が審議に

なり、後で報告させて頂く内容で承認されました。

さて、小中学校につきましては、修学旅行も無事終わり、12月6日（火）に県学力到達度調査も終了しました。現場では色々なことがありますが、ここで報告させて頂くようなことは特にありません。

11月から12月にかけて色々な行事が行われています。11月27日（日）には「学びの日」12月4日（日）には「世界遺産シンポジウム」が開催されました。12月11日（日）には「岡潔 講演会」12月18日（日）には前畑・古川 記念シンポジウムが開催されます。委員の皆様には時間があればご出席をお願いして教育状況の報告とさせていただきます。

教育総務課長 報告第1号について何か質問ご意見等ございませんか。

米田委員 直接今の内容と違うのですけども、最近、新聞に橋本中央中学校の記事がよく出てきます。先日も、12月1日から始まった冬の交通安全運動についても、飲酒運転撲滅、あそこはいつも橋本警察署の前でやっているのでしょうけれども、他の中学校はそういった社会奉仕活動をやっていないというわけではないのですが、橋本中央中学校がマスコミの利用が上手なのか知りませんが、何か他の中学校も載せてもらう方が生徒さんにとっては励みになるのかなという気はしまして、いつも「また中央中学校か」と、「またか」といつも思っております。以上です。

教育長 何かありますか。

学校教育課長 それについては特にコメントは出来ませんが、報道資料と言うのが出てきます。応其小学校であったり、橋本中央中学校から出てきて、こっちの秘書広報の方へ回しているシステムになっていまして、それでそこから新聞社の方へ回っていますので、出来るだけ多くの学校がそういうことをして頂けると、広がってくるかと思えますので、また呼びかけておきます。

教育長 それと坂口さんという方が橋本中央中学校の応援団というか、事あるごとに、新聞社と連携して、橋本中央中学校の何かがある毎に取材ということで、力を入れて頂いている人物がいらっしゃるの、特にそういう形になるのかなと思います。

米田委員 たまには、あちこちも入れてあげて下さい。

教育総務課長 他にないですか。

無いようでしたら、これで報告第1号を終わらせて頂きます。  
続いて、報告第2号から教育長をお願いしてよろしいですか。

教育長 はい。

それでは報告第2号第20回記念大会橋本マラソンについて を報告お願いしま

す。

文化スポーツ室長

お手元にお配りしています、第 20 回の記念大会ということで、パンフレットと申込の用紙になるのですが、今年については第 20 回の記念大会ということでゲストランナーに来て頂くこととなります。表紙にもあるように、ルートインホテルズの女子陸上部の選手・コーチ・監督の 5 名、来て頂けることになっています。去年と変更になった部分だけをちょっと言わせてもらいます。開会式については前回までが 9 時からということにしておったのですが、次回から 8 時 40 分から開会式で、ちょっと 20 分程早くするような格好になります。それに伴って、一番最初の開いてもらったら、800m のファミリーが今までは 9 時半からスタートだったのですが、9 時 10 分から、それも 20 分前に来ます。あと変更については、ファミリーというのが前回までは 2 km 走って頂いていたのですが、時間が結構掛かるということがあるので、800m というふうにさせていただいてあります。参加人数なのですが、前回 2,188 人、全体でファミリーを含めて参加頂いたのですが、今現在、12 月 9 日現在で 551 件、人数的に言いますと、もうちょっと多いのですが、551 件の申し込みがあります。申込期間は来週の 12 月 19 日（月）までなのですが、この 1 週間で一気に増えてくるかと思えます。この 551 件というのは例年の 12 月当初の頃だと大体、いつもこれくらいなので、最後の 1 週間で多分、2,000 人近くになってくるのかなと思えます。それで最近、ハーフマラソンというのが橋本マラソンで人気があるみたいで、結構、人数の方がどんどん増えてきています。要因と致しましては、橋本マラソンのハーフマラソンというのが、かなり厳しいコースでアップダウンがきつくて、走る人にとってはかなり厳しいコースらしいので、それが全国的に広まりまして挑戦をする方が結構増えてきていると聞いています。それで、去年も鹿児島とか、東北の方も何名か走っておられてまして、今年も遠くから来てくれる方も居られると思います。マラソンに関しては以上ですかね。また、当日に委員さんには、ご出席を頂かないといけないかと思うので、よろしくお願いします。以上です。

教育長

はい。このことについて、ご質問ご意見ございませんか。

清田委員

70 歳枠とかはありますか。

文化スポーツ室長

70 歳枠はなかったと思いますが、高齢の方が中にはいます。ハーフとかで出てくれている人がいます。

教育長

ずっと出てくれている人いるよな、歳をとった人が 1 人。

文化スポーツ室長

中川さんです。

教育長

あの人は何歳ぐらい。

文化スポーツ室長 中川さんは、80歳は過ぎていますね。

学校教育課長 83歳か84歳だと思います。

中尾委員 すみません。時間が早くなった理由は为什么呢。

文化スポーツ室長 ハーフとかのスタートで、800mから始まって2kmとか、小学生低学年・高学年、一般の分とか、3km、この運動公園内で終わるのですよね。殆ど、3kmまでは。それがなんというか、スタートが結構、混んでいたというか、それをやってしまうと、どうしても重なってくる部分があるのですよ。だから、2kmを走っていた時に3kmのスタートをしないといけないとか、まだ走っている人が残っているのに、スタートをしないといけない。そこらが、ごちゃごちゃになってきて危ないということがありましたので、ちょっと時間を早めて、その間を取れるような格好にしようということでこういうふうなことになりました。

中尾委員 はい。わかりました。

教育長 いいですか。

この北消防のところで、例年、初芝橋本の吹奏楽部の子がずっと演奏をしてくれているということで、この12月1日に実行委員長等で、感謝状贈呈ということで初橋の子たちに感謝状の贈呈をしてきました。

よろしいですか。

そうしたら、報告第2号は終わらせて頂きます。

続いて、報告第3号小学校改修工事費及び新学校給食センター建設工事費の12月補正予算計上についてを報告をお願いします。

教育部長 私の方から報告をさせていただきます。

お手元資料、前日会でご覧になって頂けたかと思えますけども、今回の国の第2次補正予算がございまして、補助金が付くこととなりました。資料の表からいきますと、まず、応其小学校の校舎が40年以上経っている。古い校舎であるということで、国の方の長寿命化改修事業補助金というのが2,239万円、補助金が頂けることになりました。そして、続きまして、下の段で、学文路小学校の校舎等、大規模改修老朽化事業ということで学文路小学校は1,788万1千円、補助金を頂けることになりました。

そして、学校給食センターなのですけども、今、2つの給食センターがあるので、その2つを一緒にするという最適化事業債というような起債があるので、学校給食センターの新築ということで、1億9,456万8千円の補助金が頂けることとなりました。今回はこの3つの補助金の総額で、2億3,483万9千円ということで、財政が厳しい本市にとって大変有難い今回の補助金が頂けることとなりました。以上が歳入です。

続きまして、1枚をめくって頂きまして、まず、学校ではどのような改修をするのかというところを申し上げますと、まず、応其小学校ですと、今年度において、補助金が頂けることになったのですが、補助金の補助対象外になるという工事を先に、一番上の段の教室の黒板・ロッカー・放送設備・自動火災報知器等の改修で、3,900万円程で既に改修しております。その下に、左に平成29年度保育施設助成費ということで、校舎のトイレの改修とか、外壁の改修とか、屋上防水とか、下駄箱の改修とか、この項目のところにつきましては、今年度は補助金だけを受けておいて、平成29年度で契約をして事業を実施することとなります。そして、続きまして、下の段の平成30年度なのですけれども、校舎の違う箇所のトイレの改修でありますとか、内部改修とか、この件については再来年度の平成30年度の補助金の申請を行う予定になっています。応其小学校につきましては2ヶ年で合計で約3億700万円ぐらいの改修工事を実施する予定となっております。

続きまして、学文路小学校なのですけれども、学文路小学校も先程の小学校と同じように補助対象外となります。また、体育館の天井の断熱材が一部、床の方へ落下していて、あそこは災害時の地域の避難所となることから、それは危ないということで、体育館の断熱材の修理は先に、この夏休みに撤去しております。あと緞帳の方も、これも修理予定となっているのですが、これはまず、業者で点検をして頂いて問題が無いようであれば、そのまま使いたいということで、その下の校舎の屋上防水、外壁改修、トイレの改修、玄関手摺、それから体育館の屋上、外壁等につきましては、先程の応其小学校と同じように今年度で補助金を受けておいて、平成29年度に入札をして、夏休みぐらいに改修を行う予定をしています。平成30年度につきましては引き続いて校舎の改修、教室改修、内部改修、それから体育館のトイレ、内部改修ということで、学文路小学校の工事費の総額につきましては約1億8,000万ぐらいとなります。

続きまして、学校給食センターにつきましては今年度におきまして、入札と契約をする予定でございます。まだ、総額の費用が出ていないのですけれども、大体、概算で17億9,999万円ということになっています。場所につきましては橋本市隅田町河瀬のスーパーセンターオークワのJRの線路を挟んで北側、企業誘致用地の東の辺りになります。面積が約2,500㎡の鉄筋の平屋建てです。29年度には2つの給食センターを合わせまして、1日5,000食ということで、年々、児童の数も減ってきておりますので、スタートはだいたい5,000食でいきたいと思っております。国の補助金の条件と致しまして、平成30年の3月31日までには工事を完成しなければならないということで、約17億ぐらいの工事で大変タイトなスケジュールですけれども、今年度中に入札で、契約をして、来年度に繰り越して来年度中に工事を行う予定です。給食センターの稼働につきましては平成30年度の夏休みまでは今までの従来の2つの給食センターで調理し、夏休み明けにつきましては新学校給食センターということで、市内全学校について給食を配送する予定をしています。食器とか、その辺りにつきましては来年度で、新規ですべて新しい食器で購入をして開業をする予定となっております。今回の補助金予算については以上となります。

教育長

報告が終わりました。前日会でも、ちょっと協議をさせて頂いたのですけれども、

それから質問とかご意見がございましたらよろしく申し上げます。

教育総務課長 補助金ですけれども、今、1億9,400万なのですが、実は今年度の国の補助金の枠が1,400億あったので、これは補正予算なので全部消化し切れていなかったもので、まだ枠に空きがあって、うちの方も、応其小学校の体育館を元々、外してあったのですが、追加要望で体育館の補助金として、たぶん800万くらい、また第2次で追加申請をしていって、補助金が付くことになると思います。それで行くと、最終2億を越えて行くかなと思います。

教育長 2億を超えているの。

教育部長 全体で2億、給食センターもあるので。

教育総務課長 そしたら、2億4,000万ちょっとになってくるのかなと。

教育長 体育館が築38年。

教育総務課長 37年ぐらいかなと。

教育長 長寿命化に入らないので、40年を超えてないといけないので、応其小学校の校舎は40年を超えているのだけれども、体育館は超えていないので、大規模改修の補正予算ということ。

教育総務課長 最初に長寿命化に切替えた時点で体育館が、条件がクリア出来なかったもので、一旦外したのですけれども。

教育長 ちょっともったいないのが、下足箱が解体して改修しないといけないという部分がある、ちょっともったいないですね。

他ございませんか。

米田委員 給食センターの新しく出来るところの下の土地というのは元々、市のものですか。

教育部長 あそこは元々、JTのたばこ産業の跡地で、前に専売公社があったところです。

米田委員 これはただなのですか。

教育部長 ただではないと思います。

米田委員 どれぐらいかかるのですか。



教育部長 市の用地なので、市の企業誘致用地ということで、3分割して、真ん中がプリントテクニカさんという印刷屋さんの大阪の工場をこっちに持ってきていますが、今、東側に跡地がありますので、そっちはただです。

米田委員 それに別途お金がかかるのですか。

教育部長 それは要りません。

米田委員 高野口で合併前だったけども、なかなか良いのが残っているわりに、統合することによって固定費というのですか、人件費とか、そういったランニングコスト的な物はないのですか。従業員の数とかも。

教育部長 かなり安くなると思います。今、高野口は直営で、正規職員がいるのですが、今の高野口くらいの正職員の人件費で殆どやっていけるのじゃないかなと思います。

米田委員 でも、それぐらいじゃないとね。

教育部長 はい。一応、調理配送業務につきましては民間委託をする方向で進めていますので。

米田委員 5,000食となると、終業は遅くなるかもしれないけども、始業が早くなって、その辺のところ変わることがあるのですか。

教育部長 いや、多分、今のセンターと同じような形で行けると思います。全学校を3t車7台で、給食を2回に分けて配送をしますので、調理の方は大丈夫かと思います。最新のシステムを利用出来るかと思いますので。

米田委員 設備投資はわかるのですが、ランニングコストが上がって、最終的に金を持ち出しになってしまったらえらいことになりますからね。そうじゃないということですよ。

教育部長 そうじゃないです。

教育長 資産で言ったら、統合して今の現状で大体、年間1億くらいだったのかな。それが委託業者によるのだけれども、大体5,000万くらい。

教育総務課長 5,000万には中々ならないかなと。紀の川市だと年間1億くらい、調理配送委託で要っていますので、ただ、それよりは安く出来るかと思うのですけれども。

米田委員 人件費とか含めて電気代とか全部含めて安くなるということですよ。

教育総務課長 そうですね。

教育長 今度は委託業者をどうするのかというのが大変大きな問題でして、今は橋本は紀和味膳というところがやってくれているのですけれども、いろんなところが参入してくるかなど。どうするか、業者選定が難しいです。

教育総務課長 あと、調理配送の手前に、工事ですけども、この間から奈良県の給食センターの工事の入札が 2 社しか取らなかったのかな。そういうのが結構あるのです。20 億近い規模ですけども、中々、予定価格の設定によっては業者が取りに来てくれなかったりするところがあるので、絶対に 29 年度末には仕上げないといけないので、不調になったらスケジュールが取れないようになってくるので、あんまり安く取ってもらうように予定価格を下げ過ぎても、ちょっと難しいかなと思うところがあるので、すけれども。

教育部長 震災復興とか東京オリンピックもありますので、結構、職人さんとしては現場的に追いつかないというところもあるみたいです。

教育総務課長 給食センターは分離発注はしない、一括発注でいく予定をしています。

米田委員 これは、やっぱり地元の中小業者、商工業者というのは、おこぼれは頂けないということですか。

教育総務課長 検討は大分しているのですが、建築工事とか、電気工事とか、厨房とかを分けた時に、入札時の基準があるのですけれども、分けても中々、その額的に市内業者が参入出来る額まで、細かく分離出来ないというがあるので、申し訳ないのですが、一括発注をさせてもらうことで進めております。

米田委員 市内の業者は入れない。

教育部長 すでに、JRとの境界のフェンス工事とか、その辺は市内業者で発注をして、出来る場所は市内の業者さんにしてもらうようにしています。

教育長 よろしいですか。  
他にございませんか。

ないようですので、報告事項をこれで終わらせて頂きます。

次に、付議事項に入らせて頂きます。

議案第 1 号平成 28 年度教育委員会事務の点検及び評価に係る有識者会議委員の

委嘱について を議題とします。

教育総務課長補佐 (別紙「平成 28 年度教育委員会事務の点検及び評価に係る有識者会議委員の委嘱について」について説明)

教育長 はい。事務の点検及び評価に係る有識者会議委員として、この 3 名の方でいかせて頂きたいという提案です。ご意見等ございますか。

例年、ここ何年間か、これが始まってから、久保先生、かつては和歌山大学にいらっしゃったが、今年から帝塚山にかわったということです。また社会教育委員会からお一人、瀬岡先生、それから市 P T A から会長さん一人という 3 名でお願いしているということです。

よろしいでしょうか。

この 3 名で事務点検して頂くことでご異議ございませんか。

各委員 異議なし。

教育長 ご異議がないようですので、原案の通り決することとします。  
これで付議事項は終わらせて頂きます。

教育総務課長 では 6 のその他に入ります。

次回 1 月定例会は 1 月 20 日 (金) 午前 9 時からでお願いします。みなさんよろしいですか。それではそのように決定いたします。それでは 12 月定例会を閉会致します。

(午前 1 0 時 0 0 分)

署 名 委 員